

ダイヤモンド富士の季節です



▲富士見テラスから眺める「ダイヤモンド富士」

東久留米駅西口2階の「富士見テラス」からは、西に向かって真つすぐに伸びる「まろにえ富士見通り」の先に富士山を眺望することができます。ここからの眺望は「関東の富士見百景」に選ばれています。

冬至とその前後の日には、富士山頂に夕日が沈む瞬間まるでダイヤモンドが輝くような光景「ダイヤモンド富士」を見ることが出来ます。世界文化遺産である富士山と光り輝く太陽が織り成す光景をぜひご覧ください。

詳しくは産業政策課 ☎470・7743へ。

【日時】12月18日(水)～25日(水)の午後4時以降(日没前)

【場所】市内全域の富士山が見える場所

【おすすめスポット】富士見テラス(東久留米駅西口2階)



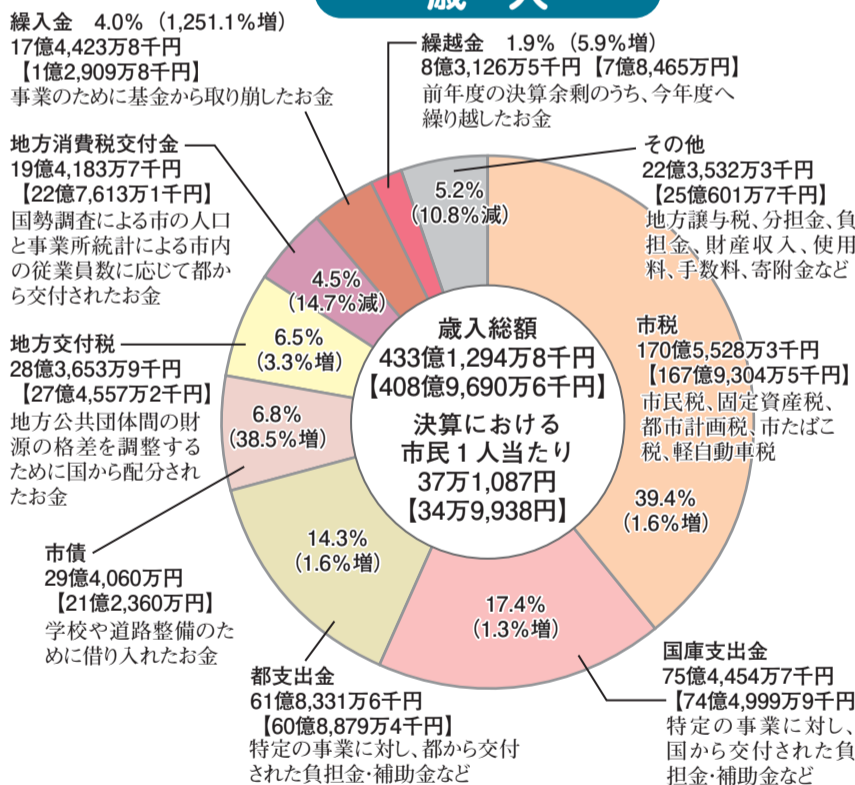
▲日中の富士山の眺め

【注意】天候などにより、見ることができない場合があります。▼太陽光で目を痛めないように十分ご注意ください。

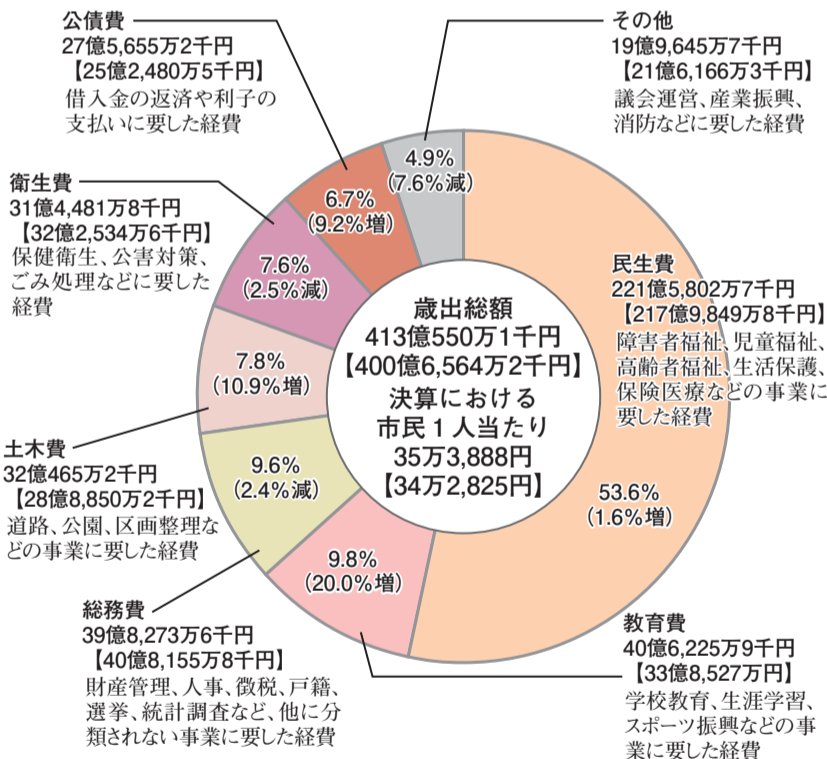
一般会計

一般会計は、市民の皆さんに納めていただく市税を中心に、地方交付税や国・都支出金、市債などを財源として、福祉、道路などのインフラや公共施設の整備、教育、保健衛生など、市民生活を支える基本的経費が計上されています。

歳入



歳出



※各円グラフの()内は決算額の前年度比増減率、【 】内は前年度決算額です。

市税収入の状況

税目	決算額	市民1人当たり
個人市民税	76億9,381万円	6万5,917円
法人市民税	6億3,784万円	5,465円
固定資産税	67億4,125万円	5万7,756円
都市計画税	13億2,020万円	1万1,311円
市たばこ税	5億5,795万円	4,780円
軽自動車税	1億423万円	893円
合計	170億5,528万円	14万6,123円
(参考:平成29年度決算額)	167億9,305万円	14万3,691円

※平成31年3月31日現在の人口:11万6,719人

平成30年度の一般会計決算額は、歳入額が433億1,294万8千円、歳出額は413億5,502万7千円と、歳入超過額が19億7,792万1千円となりました。

また、一般会計と国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、下水道事業の4つの特別会計を合計した歳入額は、707億3,603万8,163円、歳出額は684億3,475万8,179円となりました。

一般会計の歳入は、地方消費税交付金が地方消費税の清算基準の見直しにより減少したものの、納税義務者数の増加などによる市税の増加や財政調整基金の活用による繰入金金の増加などにより、歳入総額は前年度に比べて5.9%の増加となりました。

歳出は、民設民営の認可保育所を2園整備したことに伴い、私立保育施設整備補助金が増加したほか、施設整備プログラムに基づき第五小学校校舎棟増築事業、中央児童館大規模修繕事業などの増加により、歳出総額は前年度に比べて3.1%の増加となりました。

今後は、少子化の影響で個人住民税などの歳入は減少することが予想される一方で、高齢化の進行などにより社会保障関係費など、歳出の更なる増加が見込まれます。このため、市では、行財政改革を継続して進めることで、より一層の歳入確保と歳出抑制に努め、安定した財政運営の構築に向けて取り組んでまいります。

※平成30年度決算を踏まえた「東久留米市の財政分析」は市情報コーナー(市役所1階)、市ホームページでご覧いただけます。

※グラフや表の各計数は表示単位未満を四捨五入しているため、合計などが一致しない場合があります。

詳しくは財政課 ☎470・7706へ。

今年も「広報ひがしくるめ」を「愛読いただきありがとうございます。」次号は2年1月7日に発行します。

平成30年度決算の概要は、2面に続きます。

平成30年度決算の概要をお知らせします

《今号の主な内容》

- 平成30年度決算の概要をお知らせします 1・2面
- 東久留米市農業委員会委員候補者の推薦公募について 3面
- 市役所の窓口・施設の年末年始業務日程 7面
- 年末年始特集 ごみの収集と医療・保健 8面